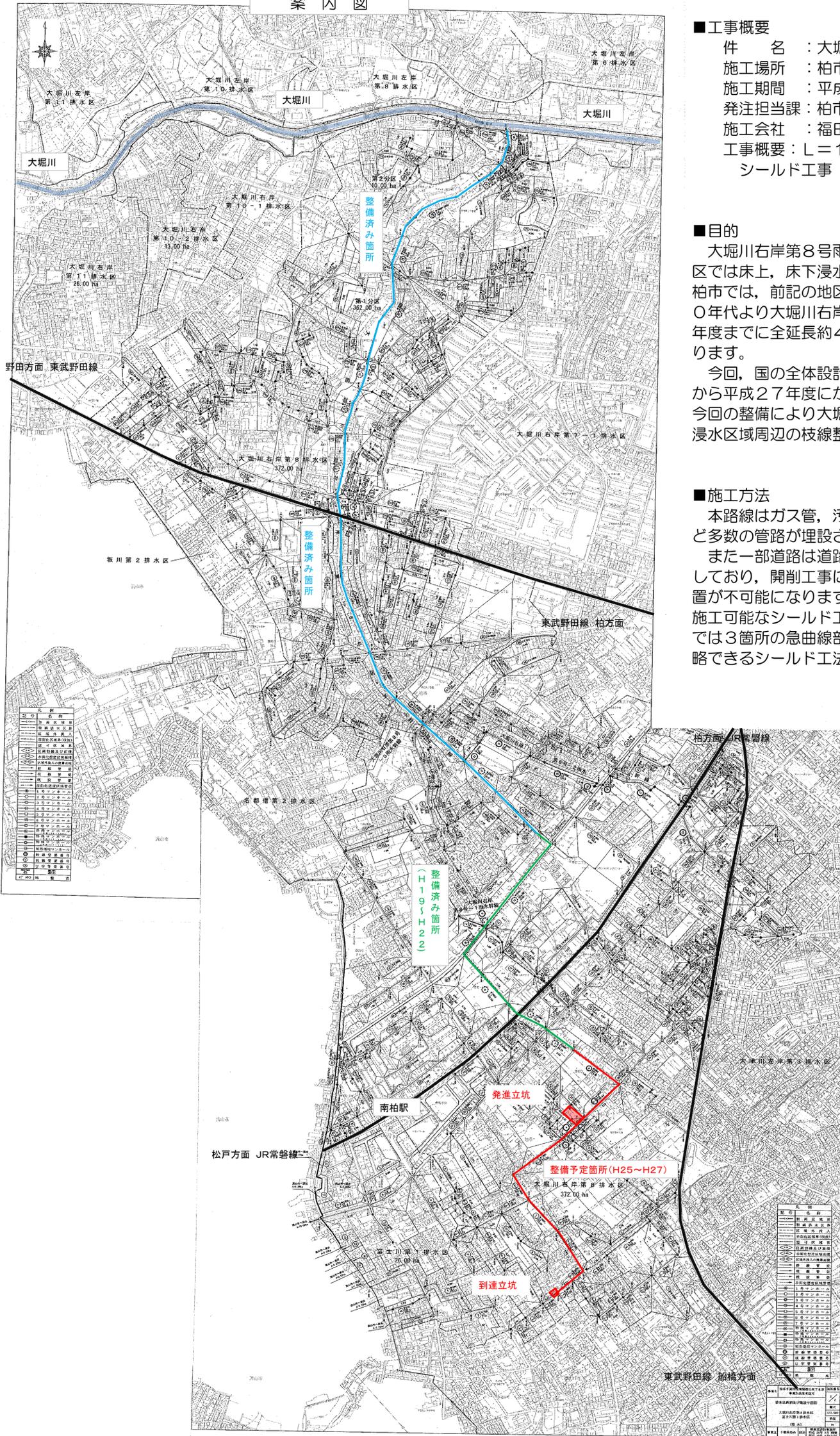


案内図



件名 : 大堀川右岸第8号雨水幹線工事 (25-10工区)  
 施工場所 : 柏市豊四季695番から今谷上町53番まで  
 施工期間 : 平成25年10月~平成27年9月末 (予定)  
 発注担当課 : 柏市土木部下水道整備課  
 施工会社 : 福田・コスモ特定建設工事共同企業体  
 工事概要 : L=1118m  
 シールド工事 φ1800 L=1118m

■目的

大堀川右岸第8号雨水幹線の流域である柏市今谷上町地区、豊四季地区では床上、床下浸水といった雨水による浸水被害が発生しています。柏市では、前記の地区を含む浸水区域の被害解消を目的として、昭和60年代より大堀川右岸第8号雨水幹線の整備に着手しており、平成22年度までに全延長約4.1Kmのうち約3.7Kmの整備を完了しております。

今回、国の全体設計承認を受け3カ年継続事業として、平成25年度から平成27年度にかけて当該雨水幹線の延伸工事を行なうものです。今回の整備により大堀川右岸第8号雨水幹線は完成し、幹線整備後は、浸水区域周辺の枝線整備を進めていく予定です。

■施工方法

本路線はガス管、污水管、水道の送水管と配水管、NTTケーブルなど多数の管路が埋設されています。

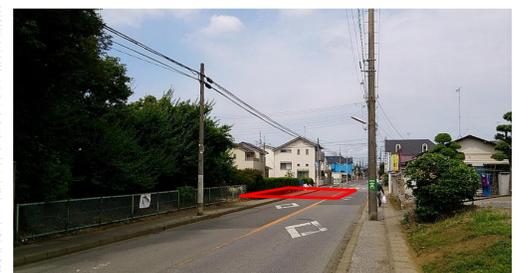
また一部道路は道路幅員が3.8m程度と非常に狭少で、住宅も密集しており、開削工事による施工や推進工事による交差点内の立坑等の設置が不可能になります。前記課題を解決するため、必要最低限の立坑で施工可能なシールド工法を選定しています。また、通常のシールド工法では3箇所の急曲線部で官民境界と離隔が取れないため、2次覆工を省略できるシールド工法を採用しています。

■シールド機械



■現地の様子 (平成25年7月現在)

発進立坑付近



到達立坑付近

